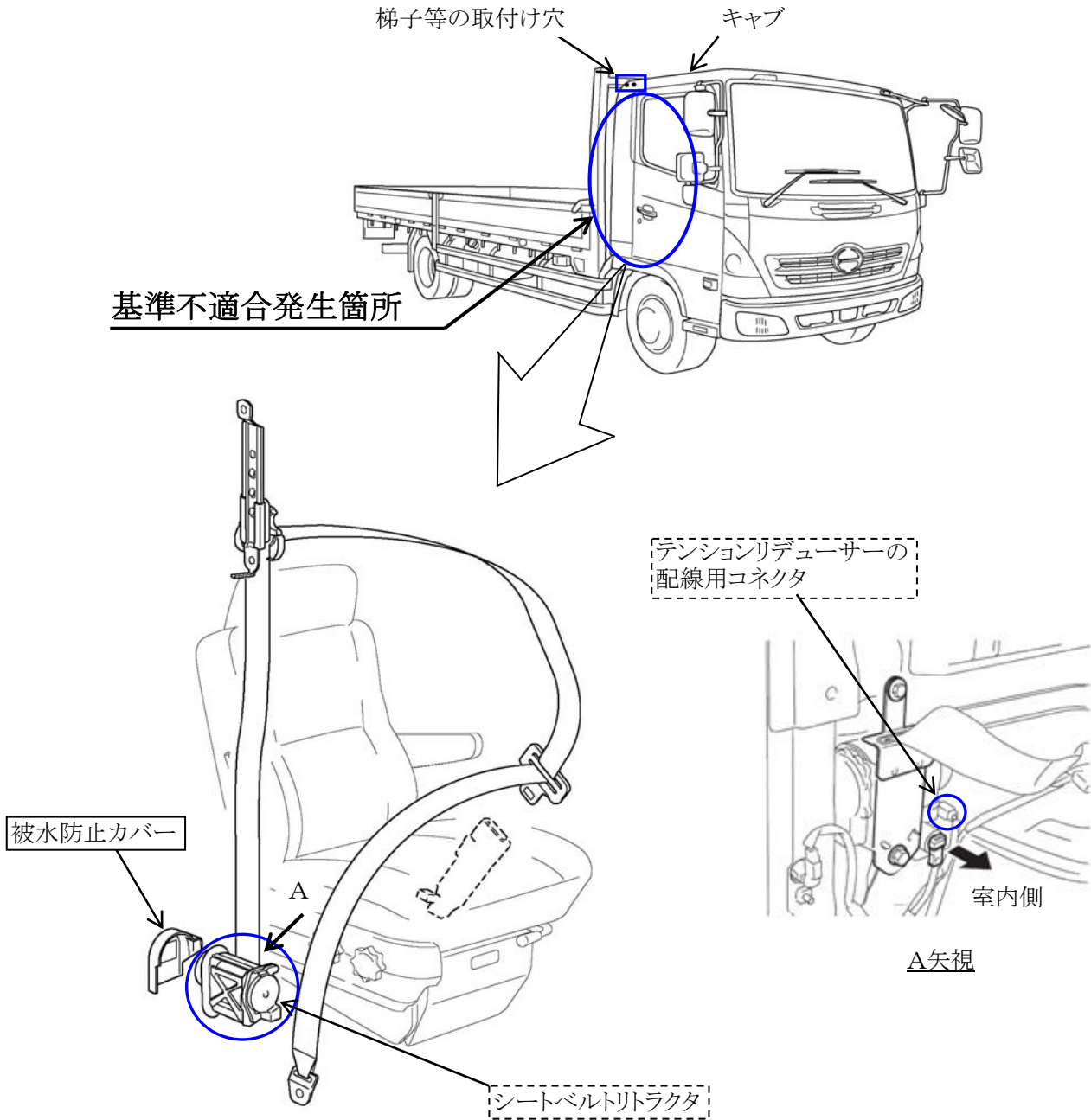


# 改善箇所説明図



注：  内は追加する部品を示す。  
 内は点検によって交換する部品を示す。

キャブ外板に梯子等の取付け穴を備えた大・中型トラックにおいて、キャブの構造が不適切なため、梯子等の取付け穴から導電性の液体（塩水や洗剤）がキャブ内に浸入し、シートベルトリトラクタのテンションリデューサー（シートベルト装着時の圧迫感を緩和する装置）の配線用コネクタにかかることがある。さらに、液体の付着と乾燥が繰り返されると、コネクタの端子の腐食とともに樹脂の炭化が進行し、最悪の場合、トラッキング現象により火災に至るおそれがある。

## 改善の内容

全車両、運転席用シートベルトリトラクタに被水防止カバーを追加する。また、当該コネクタを点検し、端子が腐食している場合は、シートベルトリトラクタと配線コネクタを新品に交換する。

識別： ネームプレートに白色ペイントを塗布する。